

# 予算特別委員会 を設置

## 4年度予算を集中審査 質疑件数は~~205~~205件



※コロナ感染対策のため、審査は議場で行った。



町執行部から4年度の予算案が本会議に提出されました。議会では委員長に村上 嘉男 議員、副委員長に小山 典男 議員とする12名で組織する予算特別委員会を設置し、3日間にわたっての集中審査を行いました。

審査対象は、一般会計と9件の特別会計等で、延べ205件の質疑となりました。また、4日目には質疑を通じて特に重要な案件3件を抽出し、議員間討議を行いました。

会計名	予算金額	前年度比	
一般会計	143億3000万0000円	-0.5%	
特別会計	国民健康保険	36億7770万9000円	+2.5%
	駅西土地区画整理事業	10億8018万2000円	-26.8%
	介護保険	25億3052万4000円	+2.1%
	後期高齢者医療	8億2095万8000円	+8.1%
	殿ヶ谷財産区	410万6000円	-3.6%
	石畑財産区	1403万5000円	+13.5%
	箱根ヶ崎財産区	862万7000円	+9.6%
長岡財産区	76万1000円	-1.4%	
下水道事業会計			
収益的収入	11億4508万5000円	-2.4%	
収益的支出	11億2731万7000円	-0.9%	
資本的収入	3億1799万1000円	+7.9%	
資本的支出	4億7307万9000円	-9.8%	



賛成討論(要旨)  
森 巨 議員

コロナ感染対策などさまざまな財政支出、税収の落ち込みや増加し続ける社会保障費などで、このような中で、地域経済の活性化と行政事務の簡素化・効率化に向けて、デジタル化の推進に万全の態勢で臨もうとしている点は高く評価できる。また、組織改正により新設された協働推進部が、協働による観光産業の促進や学校・家庭・地域の連携を推進するカンフル剤になることを期待したい。

反対討論は、ありませんでした。



## ●●● 補正予算を可決 ●●●

### pick up 1

#### 1,000万円以上の寄付が町に

- Q ふるさと納税の成果は。
- A 2月までの段階で260件、約1,260万円の寄付(ふるさと納税)があった。主な返礼品と寄付金額は、シクラメンが136件で約200万円、ゴルフクラブが32件で約950万円である。
- Q 総務管理費に寄付金として100万円計上されているが理由は。
- A 1月に「公共交通など都市整備に使ってほしい」という趣旨での個人から寄付があった。本人の了解を得て多摩都市モノレールの基金に積み立てた。



### pick up 2

#### 運賃収入が・・・

- Q コミュニティバスの運行補助金として300万円計上されているが理由は。
- A 10月から運行実験を開始したが、運賃収入が予想を下回ったため、不足分を補助するものである。



### 全議員が非難！そして決議へ

#### ロシアのウクライナへの軍事侵攻を非難する決議(要旨)

ウクライナへの軍事侵攻は明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがす行為として断じて容認できない。瑞穂町議会は、ロシアが直ちに戦闘を停止し、軍を撤退するように求めるとともに、世界平和の実現に向けて、全世界が一体となって全力を挙げて取り組むよう強く訴える。

上記の通り決議する。

令和4年3月3日

東京都西多摩郡瑞穂町議会



代表して決議文を読み上げる村上嘉男議員

※全ての議案の詳細はHPでご覧になれます。

